

11月 城南だより

令和7年10月31日(金)
東京都立城南特別支援学校長
濱野 建児

<実りの秋>

校長 濱野 建児

10月、秋の深まりとともに、本校では小学部・中学部・高等部それぞれの修学旅行が行われました。各学部での学びを活かしながら、歴史や文化に触れられる名所を訪れ、新たな発見や体験を通して、児童・生徒たちは学びをより深める貴重な時間を過ごしました。

訪れた場所は多くの人々が集まる観光地でしたが、それぞれに魅力があり、「また行ってみたい」「もっと知りたい」と思えるような場所ばかりでした。今後も、児童・生徒が自ら興味をもち、体験を通して感動できるような機会を積み重ねていけることを願っています。

また、今回の修学旅行を通して改めて感じたことは、バリアフリーの重要性です。スロープの角度ひとつで、車いす利用者や歩行が不安定な方にとっては大きな障壁となります。訪れた先の中には、もう少し整備されていればもっと快適に移動できたのと感じる場所もありました。誰もが安心して外出できる環境づくりの大切さを、実体験を通して学ぶことができました。

そして現在、本校と隣接する高校との「絆の門」の改修工事が進められています。今回の整備により段差が解消され、きれいに整った広い通路となりました。これからの日常的な交流がよりスムーズに、そして活発に行われることが期待され、大変楽しみにしています。

秋の実りは、自然だけでなく、心の中にも広がっています。この季節に得た学びや気づきが、児童・生徒たちの成長の糧となることを願っております。

<安全な指導への取組について>

副校長 西 健史

本校では、毎月初めに安全指導日を設けています。毎月テーマを設け、目標を設定し、各学年においてチェックシートを使い、安全な指導環境の整備を行っています。11月は4日(月)が、安全指導日となっており「正しい姿勢で食べよう。」「よくかんでたべよう。」を安全目標に掲げ、摂食指導に関して学年の指導を見直して行きます。

安全な指導の充実ため、危険箇所の確認も2学期以降、重点課題として取り組んでおります。特に給食室付近の段差で、児童が歩行中に転倒する事故がありました。8月に事故防止研修を実施し、校内の危険箇所を確認しました。9月以降の安全指導日のチェック項目には、施設設備等、指導環境における危険を改めて確認する項目を増やし、確認しております。現在本校では、施設の老朽化に伴い様々な工事が日々行われております。工事に伴う危険箇所も意識して安全指導に取り組んでまいります。

保護者の皆様におかれましても、来校した際に、気になる点等ございましたら、連絡帳で結構ですので、御指摘いただけると幸いです。

<城南祭週間 11/18~11/21>

教務部

生徒会による今年のスローガンは、『おもしろいだけじゃだめですか？ キュンです♡ みんなでチャレンジ城南祭』です。「城南祭 PR 放送」や発表に向けての練習等、皆で一生懸命練習に取り組み、城南祭を盛り上げていこうとする様子が伺えます。また、今年度も全校保護者の皆様が御参観いただけます(外部連携機関等の方々のご参観いただけません)。作品展示ほか日頃の学習の成果をぜひ多くの皆様に御覧いただけたら幸いです。

10月17日(金)のマチコミでもお知らせしましたが、参観後はURLまたはQRコードによる参観確認とアンケートの御回答をよろしくお願いいたします。

